Canon

PIXUS MX850 series

ネットワークセットアップガイド

本書には有線 LAN 接続でご使用になる場合に必要な設定情報が記載されています。
USB 接続にてご使用の場合は『かんたんスタートガイド（USB 接続編）』をお読みください。

ネットワークセットアップの流れ

ネットワークセットアップの流れ

セットアップ中にトラブルが発生した場合は、「困ったときには」(P.25)を参照してください。

記号について

本書で使用しているマークについて説明します。本書では製品を安全にお使いいただくために、大切な記載事項には下記のようなマークを使用しています。これらの記載事項は必ずお守りください。

操作上、必ず守っていただきたい重要事項が書かれています。製品の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、必ずお読みください。

操作の参考になることや補足説明が書かれています。

Windows　Windows 独自の操作について記載しています。

Macintosh　Macintosh 独自の操作について記載しています。

商標について

- Microsoft は、Microsoft Corporation の登録商標です。
- Windows は、アメリカ合衆国およびその他の国で登録されている Microsoft Corporation の商標です。
- Windows Vista は、Microsoft Corporation の商標です。
- Macintosh および Mac は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。

本機とパソコンをセットアップする（Windows）

本機をパソコンと接続してご使用になるためには、「MP ドライバ」と呼ばれるソフトウェアをパソコンにインストールする必要があります。

本書では、2 つの接続方法について説明します。

有線LAN ではじめて接続する

まだネットワークに接続していない本機を、有線 LAN 接続で使用できるようにします。このセットアップでは、本機とパソコンの両方を設定します。

有線 LAN の接続が完了するまでは、USB 接続を通して本機をセットアップします。

USB 接続で本機を使用している場合も、有線 LAN ではじめて接続する場合は、本書にしたがって、再度セットアップを行ってください。

ほかのパソコン（2 台目以降）からも有線 LAN で使えるようにする

すでに本機が有線LAN接続で使用できるようにセットアップされている場合、ほかのパソコン（2台目以降）からもネットワークを通して本機を使用できるようにするには、2台目以降のパソコンのみ設定します。

1 セットアップの準備をする

MP ドライバをパソコンにインストールする前に、以下のことを確認してください。

- 本機の取り付け・調整が完了していない場合は、『かんたんスタートガイド（本体設置編）』を参照して、本機を正しく設置してください。
- セキュリティソフトウェアのファイアウォール機能を一時的にオフにするか、設定を変更します。ファイアウォール機能をオフにする場合は、ネットワークをインターネットから切り離してください。
  ファイアウォール機能については、ご使用のソフトウェアのマニュアルを参照するか、メーカーにお問い合わせください。

重要

本機のセットアップのために一時的にオフにしたセキュリティソフトウェアのファイアウォール機能は、セットアップが完了したらオンに戻してください。セキュリティで保護されていないネットワーク環境に接続する場合は、お客様の個人情報などのデータが第三者に漏洩する危険性があります。十分ご注意ください。

- パソコンとハブなどのネットワーク機器の設定が完了し、パソコンがネットワークに接続できる状態になっていることを確認します。
  ネットワーク機器の構成、ルータ機能の有無はご使用になる環境により異なります。詳細については、ご使用の機器のマニュアルを参照するか、メーカーにお問い合わせください。

本機を有線 LAN で接続するためには、LAN ケーブルやハブなどが必要です。別途ご購入ください。

参考

- オフィスでご使用の場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。
- 起動しているすべてのプログラムはあらかじめ終了しておいてください。
- インストールの際には、管理者（Administrators グループのメンバー）としてログオンする必要があります。
- インストール処理中はユーザーの切り替えを行わないでください。
- インストールの途中でパソコンを再起動させる画面が表示されることがあります。その場合は、画面の指示にしたがって［OK］をクリックしてください。
  再起動後、中断したところから再びインストールが始まります。再起動中はセットアップ CD-ROM を取り出さないでください。

本書では Windows Vista™ operating system Ultimate Edition（以降、Windows Vista）の画面で説明しています。特にことわりのない限り、Windows XP、Windows 2000 の場合も同様の手順です。

2 ソフトウェアをインストールする

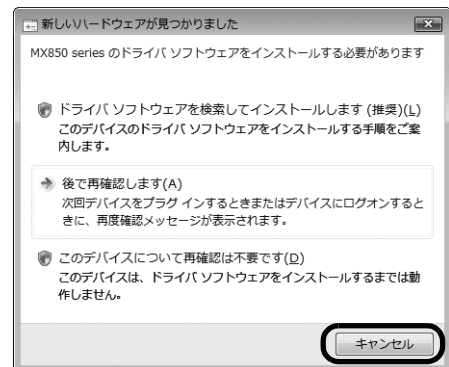
セットアップ中に、［新しいハードウェアが見つかりました］画面または［新しいハードウェアの検索ウィザード］画面が自動的に表示された場合は、以下の操作を行ってください。

❶ パソコン側の USB ケーブルを抜く

画面が閉じた場合は、以下の手順 ❸ から行ってください。

❷［キャンセル］をクリックする

❸ 本機の電源を切る

❹ 以下の手順 3 から操作する

1 本機の電源を切る

操作パネルのランプがすべて消灯していることを確認してください。

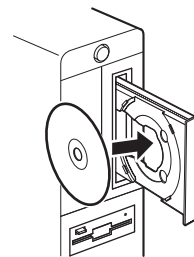
2 パソコンの電源を入れて、Windows を起動する

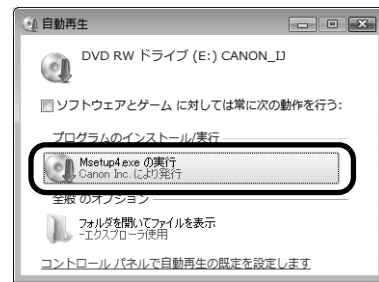
3『セットアップ CD-ROM』を CD-ROM ドライブに入れる

プログラムが自動的に起動します。

自動的に起動しない場合は、『操作ガイド（お手入れ編）』の「困ったときには」の「MP ドライバがインストールできない」の「『セットアップ CD-ROM』が自動的に起動しない」を参照してください。

Windows Vista をご使用の場合⇒手順 4 へ

Windows XP/2000 をご使用の場合⇒手順 6 へ

4 ［自動再生］画面が表示されたら、［Msetup4.exe の実行］をクリックする

Windows XP、Windows 2000 の場合は表示されません。

5 ［ユーザーアカウント制御］画面が表示されたら、［続行］をクリックする

以降、操作の途中で［ユーザーアカウント制御］画面が表示された場合は、同様に［続行］をクリックしてください。

Windows XP、Windows 2000 の場合は表示されません。

6 ［おまかせインストール］をクリックする

MP ドライバ、電子マニュアル（取扱説明書）、アプリケーションソフトが一度にインストールされます。

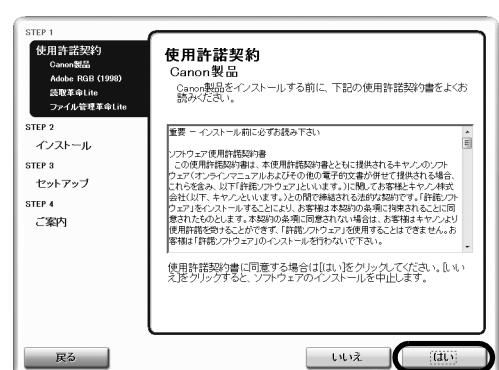
インストールするアプリケーションソフトなどを選びたいときは、［選んでインストール］をクリックし、画面の指示にしたがってインストールを進めてください。

7 ［おまかせインストール］画面が表示されたら、［インストール］をクリックする

インストールする項目の上にマウスを合わせると、MP ドライバやアプリケーションソフトの説明が表示されます。

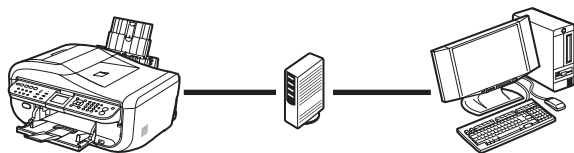
8 ［使用許諾契約］画面が表示されたら、内容をよく読んで［はい］をクリックする

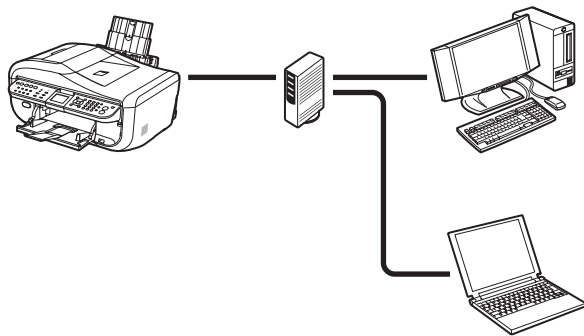
インストールが始まります。

途中、アプリケーションのインストール画面が表示されることがあります。表示される画面の内容を確認し、指示にしたがってインストールを進めてください。

9 ［セットアップ方法］画面が表示されたら、接続方法を選択する

以降の操作は、本機をどのように接続するかによって異なります。

有線 LAN ではじめて接続する ⇒ P.5

まだネットワークに接続していない本機を、有線 LAN 接続で使用できるようにします。このセットアップでは、本機とパソコンの両方を設定します。

ほかのパソコン（2 台目以降）からも有線 LAN で使えるようにする ⇒ P.9

すでに本機が有線 LAN 接続で使用できるようにセットアップされている場合、ほかのパソコン（2台目以降）からもネットワークを通して本機を使用できるようにするには、2台目以降のパソコンのみ設定します。

2-1 有線 LAN ではじめて接続する（P.4 の手順 9 のつづき）

重要

まだネットワークに接続していない本機を有線 LAN 接続で使用するには、本機と接続するパソコンにソフトウェアをインストールしておく必要があります。「1 セットアップの準備をする」（P.1）と「2 ソフトウェアをインストールする」（P.2）の操作が完了していることを確認し、以下の操作を行ってください。

1 ［セットアップ方法］画面で、［プリンタとパソコンをネットワーク接続で使用できるようにする］を選び、［次へ］をクリックする

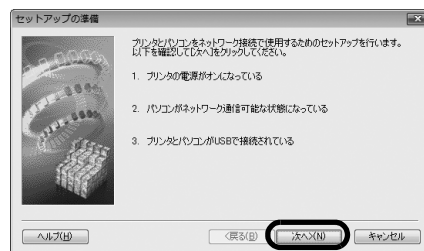
ここで［USB 接続で使用する］を選ぶと、USB 接続での MP ドライバのインストール手順となり、有線 LAN 接続でのネットワークの設定がされません。

2 ［プリンタの接続］画面が表示されたら、本機とパソコンを USB ケーブルで接続し、本機の電源を入れる

本機の電源を入れると、コピーボタンが緑色に点滅後、点灯します。パソコンが本機を認識すると、画面にメッセージが表示されます。

- 有線 LAN 接続でのネットワーク設定が完了するまでは、USB 接続を通して本機をセットアップします。
- 3 分経っても次の手順に進めないときは、『操作ガイド（お手入れ編）』の「困ったときには」の「MP ドライバがインストールできない」を参照してください。

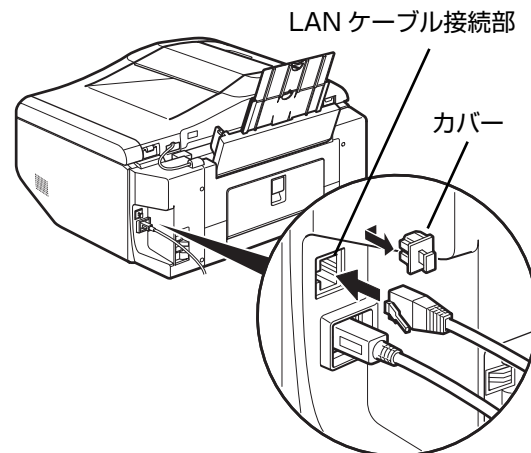
3 ［セットアップの準備］画面が表示されたら、準備ができていることを確認し、［次へ］をクリックする

すでに本機のネットワーク設定を行っている場合は、そのままの設定で使用するかを確認する［設定環境の確認］画面が表示されます。そのままの設定でセットアップを進めることができますので、［このまま使用する］をクリックしてください。ネットワークの設定を変更する必要がある場合は、［設定を変更する］をクリックしてください。

4 ［有線 LAN 接続の確認］画面が表示されたら、本機の LAN ケーブル接続部のカバーを取り外し、ハブなどのネットワーク機器と本機を LAN ケーブルで接続し、［はい］をクリックする

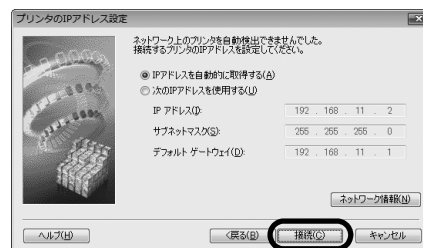
USB ケーブルで接続されている本機が、有線 LAN を通して自動検出されます。

ネットワーク機器の接続については、ご使用の環境にしたがってください。

Windows Vista をご使用の場合⇒手順 6 へ

Windows XP/2000 をご使用の場合⇒手順 5 へ

本機を自動検出できなかった場合は、［プリンタの IP アドレス設定］画面が表示されますので、以下のことを確認し、［接続］をクリックしてください。

- ハブやルータなどの電源が入っていること、パソコンと本機がネットワークで接続されていることを確認してください。
- 本機とパソコンがUSB ケーブルで接続されていることを確認してください。
- 本機に設定したい IP アドレスが［プリンタの IP アドレス設定］画面に表示されていることを確認してください。本機に設定したい IP アドレスが異なる場合は、［次の IP アドレスを使用する］を選んで設定したい IP アドレスを入力してください。（※本機の電源がオフになっている場合、本機の［プリンタの IP アドレス設定］画面は表示されません。）

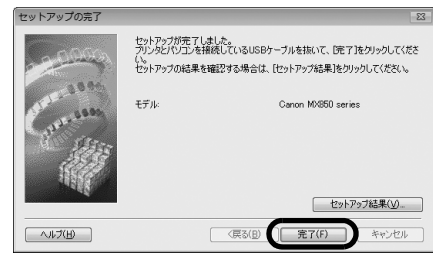
上記の対処を行っても本機が検出できなかった場合は、「困ったときには」の「［プリンタの IP アドレス設定］画面が表示される」（P.26）を参照してください。

5 ［カードスロットのセットアップ］画面が表示されたら、ドライブ名（文字）を指定して［次へ］をクリックする

Windows Vista の場合は表示されません。

- ネットワーク経由で接続されたパソコンに本機のカードスロットをネットワークドライブとして割り当てると、パソコンから本機のカードスロットにセットされたメモリーカードのファイルを読み込んだり、書き込むことができます。
  パソコンからネットワーク経由でメモリーカードのファイルを書き込むには、本機の［各設定］の［カード書き込み状態］を［LAN から可能］に設定してください。［USB から可能］に設定すると、ネットワーク経由ではカードスロットにアクセスができません。
- 「カードスロットとの通信に失敗しました」が表示された場合は、［再試行］ボタンをクリックしてください。それでも失敗する場合は、「［カードスロットとの通信に失敗しました。］が表示される」（P.28）を参照してください。
- 「ドライブ文字が全て使われているため、これ以上の割り当てができません。」が表示されたら、［スキップ］をクリックしてセットアップを完了し、いずれかのドライブの設定を解除してから再度、Canon IJ Network Tool からカードスロットの設定をしてください。
- 「このカードスロットは、すでにネットワークドライブとしてパソコンに割り当てられています。」が表示されたら、カードスロットはすでに設定されています。［OK］ボタンをクリックして、［次へ］ボタンをクリックしてください。

6 ［セットアップの完了］画面が表示されたら、パソコンと本機をつないでいる USB ケーブルを抜いて、［完了］をクリックする

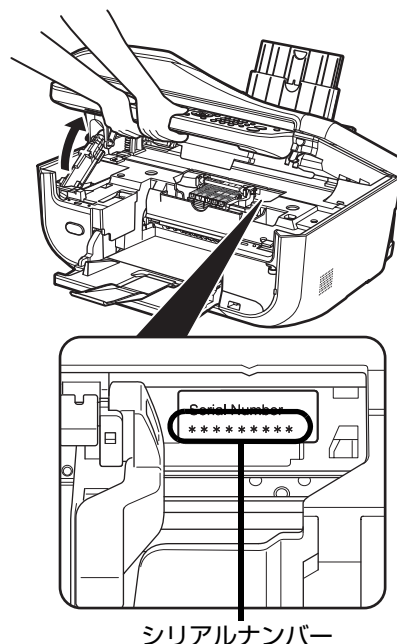
これで本機とパソコンのセットアップが完了しました。
セットアップ結果を確認する場合は、［セットアップ結果］をクリックしてください。

- ポート名を変更する場合は、［セットアップの完了］画面で［セットアップ結果］、［ポート名の設定］の順にクリックしてください。詳細については、「困ったときには」の「ポート名を任意の名前に変更したい（Windows）」（P.30）を参照してください。
- ［デバイスの取り外しの警告］メッセージが表示されたら、［OK］をクリックしてください。

7 ［セットアップの終了］画面が表示されたら、［次へ］をクリックする

8 ［CANON iMAGE GATEWAY 無料会員登録］画面が表示されたら、［登録］をクリックする

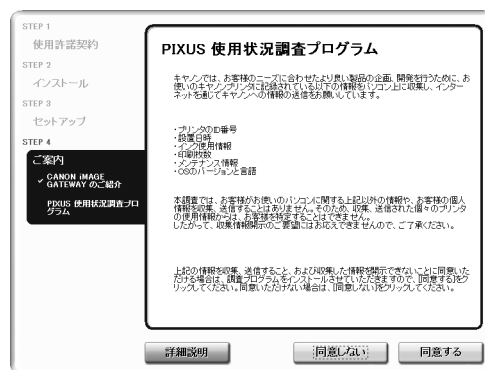
- 登録を行う場合はインターネットへ接続する必要がありますので、インターネットへ接続する前に必ずファイアウォール機能をオンにしてください。
- あとで登録を行う場合は、［キャンセル］をクリックして手順 9 に進みます。デスクトップ上の をダブルクリックすると登録が行えます。
- パソコンを再起動する画面が表示された場合は、画面の指示にしたがって再起動してください。

インターネットに接続できる環境になっている場合、インターネットへの接続が開始され、CANON iMAGE GATEWAY（キヤノンイメージゲートウェイ）の会員登録ページが表示されます。表示される画面にしたがって会員登録や本製品の情報を登録してください。

登録する際には本機のシリアルナンバーが必要です。シリアルナンバーは本機内部に貼り付けられています。

9 ［PIXUS 使用状況調査プログラム］画面が表示されたら、内容を確認する

お客様のニーズに合わせたより良い製品の企画、開発を行うために、ご使用のキヤノンプリンタに記録されている情報を収集しています。

表示画面の内容を確認し、同意いただけましたら［同意する］をクリックしてください。

［同意しない］をクリックした場合、使用状況調査プログラムはインストールされませんが、本機は正常にご使用いただけます。

10 ［インストールが完了しました］画面が表示されたら、［終了］をクリックする

セットアップ CD-ROM が排出されます。

排出されない場合は、手動で取り出してください。

［再起動］が表示された場合は、［すぐにパソコンを再起動する］にチェックマークが付いていることを確認して、［再起動］をクリックしてください。パソコンの再起動が完了したらセットアップ CD-ROM を取り出してください。

- セットアップ CD-ROM は大切に保管してください。
- Windows Vista をご使用の場合、カードスロットの設定は、MP ドライバをインストールしたあと Canon IJ Network Tool（キヤノンアイジェイネットワークツール）を起動してから行ってください。カードスロットの設定については、『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）の「ネットワーク経由でカードスロットを使う」を参照してください。

2-2 本機をほかのパソコン（2 台目以降）からも有線 LAN で使えるようにする（P.4 の手順 9 のつづき）

2 台目以降のパソコンを有線 LAN に接続する場合、2 台目以降のパソコンにソフトウェアをインストールしておく必要があります。「1 セットアップの準備をする」（P.1）と「2 ソフトウェアをインストールする」（P.2）の操作が完了していることを確認し、以下の操作を行ってください。

1 本機が LAN ケーブルでネットワーク機器に接続されていることを確認して本機の電源を入れる

電源を入れると、コピーボタンが緑色に点滅後、点灯します。

- ネットワーク上の本機へのアクセス制限（MAC アドレスフィルタリング）を設定している場合は、今回セットアップするパソコンの情報を追加設定しておいてください。追加の操作は、すでにセットアップされているパソコンから Canon IJ Network Tool （キヤノンアイジェイネットワークツール）を使って行います。
- セットアップするパソコンと本機が USB ケーブルで接続されていないことを確認してください。このセットアップでは、USB ケーブルで接続することはありません。

2 [セットアップ方法］画面で、[パソコンのみネットワーク接続で使用できるようにする］を選び、[次へ］をクリックする

ネットワーク上にある本機が自動検出されます。

3 本機を選び、[次へ] をクリックする

Windows Vista をご使用の場合⇒手順 5 へ

Windows XP/2000 をご使用の場合⇒手順 4 へ

本機が検出されない場合は、以下のことを確認し、[更新] をクリックしてください。

- 本機の電源が入っていること、LAN ケーブルでネットワーク機器に接続されていることを確認してください。
- ネットワーク上の本機へのアクセス制限（MAC アドレスフィルタリング）が設定されていないことを確認してください。
- セキュリティソフトウェアのファイアウォール機能がオフになっているか確認してください。

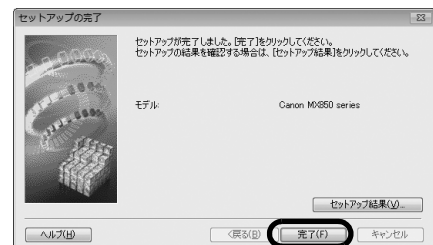
  ご使用の環境によってはネットワーク設定を切り替えるソフトウェアなどが強制的に「インターネット接続ファイアウォール」機能をオンにしてしまうものがありますので、そちらの設定もあわせてご確認ください。

4 [カードスロットのセットアップ] 画面が表示されたら、ドライブ名（文字）を指定して [次へ] をクリックする

Windows Vista の場合は表示されません。

- ネットワーク経由で接続されたパソコンに本機のカードスロットをネットワークドライブとして割り当てると、パソコンから本機のカードスロットにセットされたメモリーカードのファイルを読み込んだり、書き込むことができます。
  パソコンからネットワーク経由でメモリーカードのファイルを書き込むには、本機の [各設定] の [カード書き込み状態] を [LAN から可能] に設定してください。[USB から可能] に設定すると、ネットワーク経由ではカードスロットにアクセスができません。
- 「カードスロットとの通信に失敗しました」が表示された場合は、[再試行] ボタンをクリックします。それでも失敗する場合は、「[カードスロットとの通信に失敗しました。] が表示される」（P.28）を参照してください。
- 「ドライブ文字が全て使われているため、これ以上の割り当てができません。」が表示されたら、[スキップ] をクリックしてセットアップを完了し、いずれかのドライブの設定を解除してから再度、Canon IJ Network Tool（キヤノンアイジェイネットワークツール）からカードスロットの設定をしてください。
- 「このカードスロットは、すでにネットワークドライブとしてパソコンに割り当てられています。」が表示されたら、カードスロットはすでに設定されています。[OK] ボタンをクリックして、[次へ] ボタンをクリックしてください。

5 [完了] をクリックする

これで本機とパソコンのネットワーク接続が完了しました。

6 ［セットアップの終了］画面が表示されたら、［次へ］をクリックする

7 ［CANON iMAGE GATEWAY 無料会員登録］画面が表示されたら、［登録］をクリックする

- 登録を行う場合はインターネットへ接続する必要がありますので、インターネットへ接続する前に必ずファイアウォール機能をオンにしてください。
- すでに登録済みの場合、またはあとで登録を行う場合は、［キャンセル］をクリックして手順８に進みます。デスクトップ上の をダブルクリックすると登録が行えます。
- パソコンを再起動する画面が表示された場合は、画面の指示にしたがって再起動してください。

インターネットに接続できる環境になっている場合、インターネットへの接続が開始され、CANON iMAGE GATEWAY（キヤノンイメージゲートウェイ）の会員登録ページが表示されます。表示される画面にしたがって会員登録や本製品の情報を登録してください。

登録する際には本機のシリアルナンバーが必要です。シリアルナンバーは本機内部に貼り付けられています。

8 ［PIXUS 使用状況調査プログラム］画面が表示されたら、内容を確認する

お客様のニーズに合わせたより良い製品の企画、開発を行うために、ご使用のキヤノンプリンタに記録されている情報を収集しています。

表示画面の内容を確認し、同意いただけましたら［同意する］をクリックしてください。

［同意しない］をクリックした場合、使用状況調査プログラムはインストールされませんが、本機は正常にご使用いただけます。

9 ［インストールが完了しました］画面が表示されたら、［終了］をクリックする

セットアップ CD-ROM が排出されます。

排出されない場合は、手動で取り出してください。

［再起動］が表示された場合は、［すぐにパソコンを再起動する］にチェックマークが付いていることを確認して、［再起動］をクリックしてください。パソコンの再起動が完了したらセットアップ CD-ROM を取り出してください。

- セットアップ CD-ROM は大切に保管してください。
- Windows Vista をご使用の場合、カードスロットの設定は、MP ドライバをインストールしたあと Canon IJ Network Tool（キヤノンアイジェイネットワークツール）を起動してから行ってください。カードスロットの設定については、『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）の「ネットワーク経由でカードスロットを使う」を参照してください。

本機とパソコンをセットアップする（Macintosh）

本機をパソコンと接続してご使用になるためには、「MP ドライバ」と呼ばれるソフトウェアをパソコンにインストールする必要があります。

本書では、2 つの接続方法について説明します。

有線LAN ではじめて接続する

まだネットワークに接続していない本機を、有線 LAN 接続で使用できるようにします。このセットアップでは、本機とパソコンの両方を設定します。

有線 LAN の接続が完了するまでは、USB 接続を通して本機をセットアップします。

USB 接続で本機を使用している場合も、有線 LAN ではじめて接続する場合は、本書にしたがって、再度セットアップを行ってください。

ほかのパソコン（2 台目以降）からも有線 LAN で使えるようにする

すでに本機が有線LAN接続で使用できるようにセットアップされている場合、ほかのパソコン（2台目以降）からもネットワークを通して本機を使用できるようにするには、2台目以降のパソコンのみ設定します。

1 セットアップの準備をする

MP ドライバをパソコンにインストールする前に、以下のことを確認してください。

- 本機の取り付け・調整が完了していない場合は、『かんたんスタートガイド（本体設置編）』を参照して、本機を正しく設置してください。
- セキュリティソフトウェアのファイアウォール機能を一時的にオフにするか、設定を変更します。ファイアウォール機能をオフにする場合は、ネットワークをインターネットから切り離してください。
  ファイアウォール機能については、ご使用のソフトウェアのマニュアルを参照するか、メーカーにお問い合わせください。

本機のセットアップのために一時的にオフにしたセキュリティソフトウェアのファイアウォール機能は、セットアップが完了したらオンに戻してください。セキュリティで保護されていないネットワーク環境に接続する場合は、お客様の個人情報などのデータが第三者に漏洩する危険性があります。十分ご注意ください。

- パソコンとハブなどのネットワーク機器の設定が完了し、パソコンがネットワークに接続できる状態になっていることを確認します。
ネットワーク機器の構成、ルータ機能の有無はご使用になる環境により異なります。詳細については、ご使用の機器のマニュアルを参照するか、メーカーにお問い合わせください。

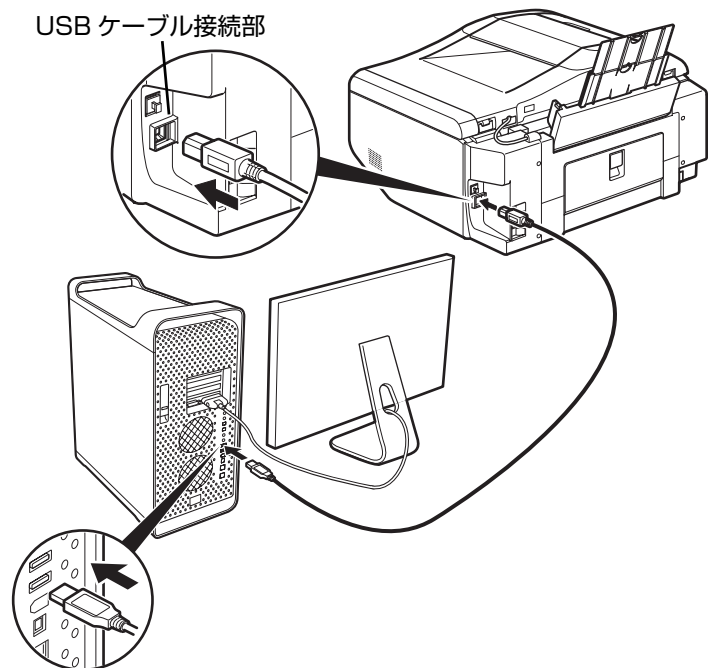
本機を有線 LAN で接続するためには、LAN ケーブルやハブなどが必要です。別途ご購入ください。

- オフィスでご使用の場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。
- Mac OS 9、Mac OS X Classic、および Mac OS X v.10.3.8 以下の環境には対応していないので、本機と接続しないでください。
- Mac OS X を複数のユーザー（アカウント）でご使用の場合、管理者のアカウントでログインしてください。
- 起動しているすべてのプログラムはあらかじめ終了しておいてください。

本書では Mac® OS X v.10.4.x の画面で説明しています。特にことわりのない限り、Mac OS X v.10.3.9 の場合も同様の手順です。

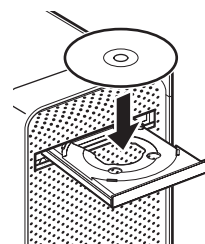
2 ソフトウェアをインストールする

すでに本機が有線 LAN 接続で使用できるようにセットアップされていて、ほかのパソコン（2台目以降）からも LAN 接続でセットアップする場合は、USB ケーブルを接続する必要はありません。手順 2 からはじめてください。

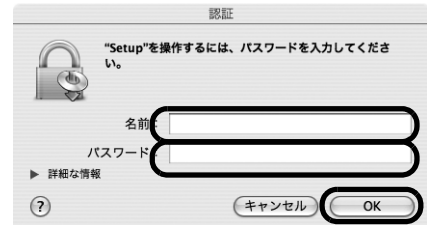
1 パソコンと本機をUSBケーブルで接続する

2 パソコンの電源を入れて、Mac OS X を起動する

本機の電源が入っていることを確認してください。

3 『セットアップ CD-ROM』を CD-ROM ドライブに入れる

CD-ROM のフォルダが自動的に開かない場合は、デスクトップに表示される をダブルクリックします。

4 ［Setup］アイコンをダブルクリックする

5 右の画面が表示されたら、管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックする

管理者の名前とパスワードがわからないときは、左下の ? をクリックすると対処方法が表示されます。

6 ［おまかせインストール］をクリックする

MP ドライバ、電子マニュアル（取扱説明書）、アプリケーションソフトが一度にインストールされます。

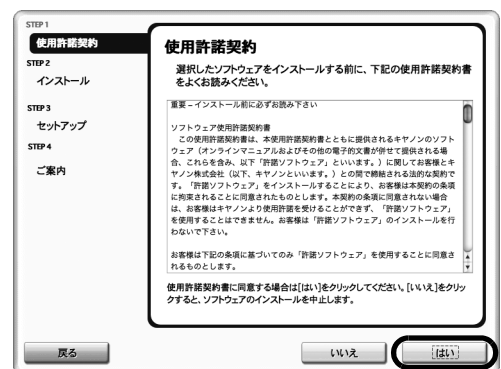
インストールするアプリケーションソフトなどを選びたいときは、［選んでインストール］をクリックし、画面の指示にしたがってインストールを進めてください。

7 ［おまかせインストール］画面が表示されたら、［インストール］をクリックする

インストールする項目の上にマウスを合わせると、MP ドライバやアプリケーションソフトの説明が表示されます。

8 ［使用許諾契約］画面が表示されたら、内容をよく読んで［はい］をクリックする

インストールが始まります。

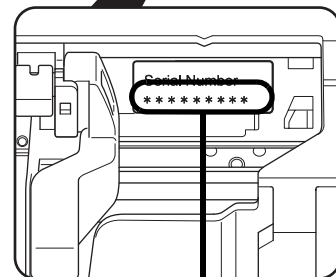
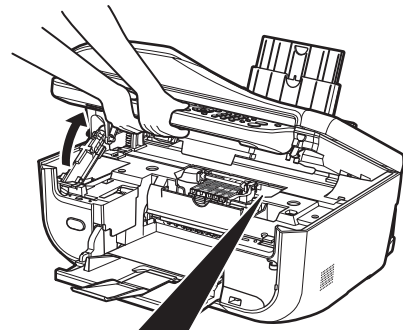
途中、アプリケーションのインストール画面が表示されることがあります。表示される画面の内容を確認し、指示にしたがってインストールを進めてください。

9 ［セットアップの終了］画面が表示されたら、［次へ］をクリックする

10 ［CANON iMAGE GATEWAY 無料会員登録］画面が表示されたら、［登録］をクリックする

参考

- 登録を行う場合はインターネットへ接続する必要がありますので、インターネットへ接続する前に必ずファイアウォール機能をオンにしてください。
- あとで登録を行う場合は、［キャンセル］をクリックして手順 11 に進みます。デスクトップ上の をダブルクリックすると登録が行えます。

インターネットに接続できる環境になっている場合、インターネットへの接続が開始され、CANON iMAGE GATEWAY（キヤノンイメージゲートウェイ）の会員登録ページが表示されます。表示される画面にしたがって会員登録や本製品の情報を登録してください。

登録する際には本機のシリアルナンバーが必要です。シリアルナンバーは本機内部に貼り付けられています。

11 ［インストールが完了しました］画面が表示されたら、［再起動］をクリックする

これで、ソフトウェアのインストールが完了しました。

パソコンの再起動後に、Canon IJ Network Tool（キヤノンアイジェイネットワークツール）が自動的に起動します。次ページの手順 12 からネットワークの設定を行ってください。

パソコンの再起動が完了したらセットアップ CD-ROM を取り出してください。

セットアップ CD-ROM は大切に保管してください。

※ Mac OS X v.10.3.9 の環境でご使用の場合

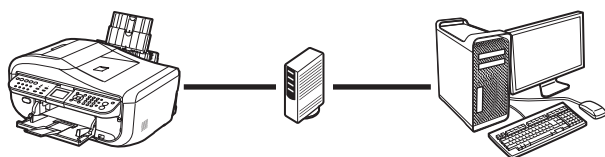
本機を接続した状態でパソコンを再起動した際に本機が認識されない場合があります。その場合は、USB ケーブルを抜き差しするか、または本機の電源を切り、再度電源を入れてください。

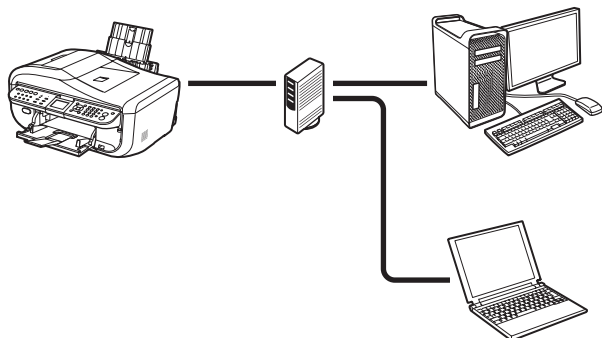
Mac OS X v.10.3.9 をご使用の場合、本機の操作パネルを使ってスキャンした原稿をパソコンに保存するには、［アプリケーション］フォルダにあるイメージキャプチャで、起動するアプリケーションソフトを MP Navigator EX（エムピーナビゲーターイーエックス）に設定しておく必要があります。詳しくは、『操作ガイド（本体操作編）』の「画像をスキャンする」の「スキャンの方法について」を参照してください。

12 ［Canon IJ Network Tool］画面が表示されたら、接続方法を選択する

以降の操作は、本機をどのように接続するかによって異なります。

有線 LAN ではじめて接続する ⇒ P.19

まだネットワークに接続していない本機を、有線 LAN 接続で使用できるようにします。このセットアップでは、本機とパソコンの両方を設定します。

ほかのパソコン（2 台目以降）からも有線 LAN で使えるようにする ⇒ P.22

すでに本機が有線 LAN 接続で使用できるようにセットアップされている場合、ほかのパソコン（2台目以降）からもネットワークを通して本機を使用できるようにするには、2台目以降のパソコンのみ設定します。

2-1 有線 LAN ではじめて接続する（P.18 の手順 12 のつづき）

重要

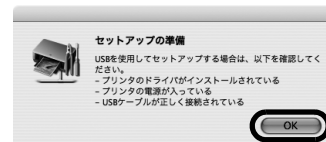
まだネットワークに接続していない本機を有線 LAN 接続で使用するには、本機と接続するパソコンにソフトウェアをインストールしておく必要があります。「1 セットアップの準備をする」（P.13）と「2 ソフトウェアをインストールする」（P.14）の操作が完了していることを確認し、以下の操作を行ってください。

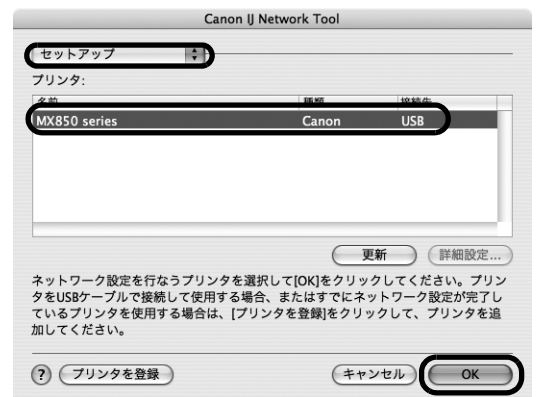
1 ［Canon IJ Network Tool］画面が表示されたら、［LAN で使用する］を選んで［OK］をクリックする

Canon IJ Network Tool （キヤノンアイジェイネットワークツール）が起動していない場合は、［ライブラリ］フォルダから［Printers］→［Canon］→［BJPrinter］→［Utilities］→［Canon IJ Network Tool］を順にダブルクリックしてください。

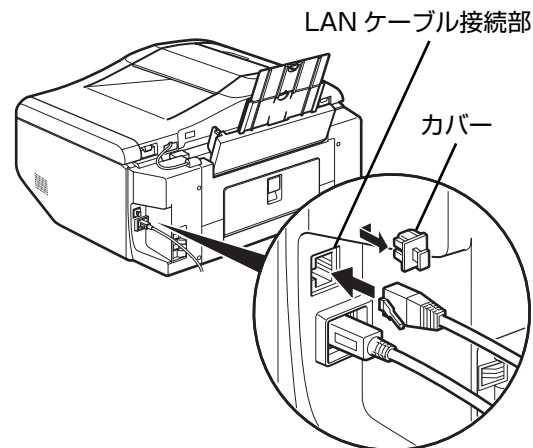
ここで［USB で使用する］を選ぶと、有線 LAN 接続でのネットワークの設定が行われず、Canon IJ Network Tool は終了します。

［セットアップの準備］画面が表示されたら以下のことを確認し、［OK］をクリックしてください。

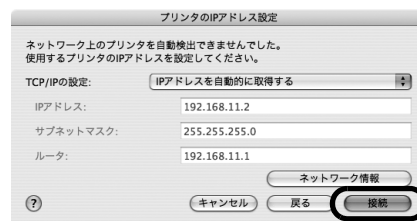
- 本機の電源が入っているか確認してください。
- 本機とパソコンが USB ケーブルで接続されていることを確認してください。
- MP ドライバがインストールされているか確認してください。

2 ［Canon IJ Network Tool］画面のポップアップメニューから［セットアップ］を選び、［プリンタ］から［MXxxx］（xxx は機種名）を選んで［OK］をクリックする

- 「プリンタを検出できませんでした。」と表示された場合は［OK］をクリックしてから、以下のことを確認し、［更新］をクリックしてください。
  －USB ケーブルで本機とパソコンが接続されているか
  －本機の電源が入っているか
- すでに本機のネットワーク設定を行っている場合は、そのままの設定で使用するかを確認する［設定環境の確認］画面が表示されます。そのままの設定でセットアップを進めることができますので、［このまま使用する］をクリックしてください。ネットワークの設定を変更する必要がある場合は、［設定を変更する］をクリックしてください。

3 ［有線 LAN 接続の確認］画面が表示されたら、本機の LAN ケーブル接続部のカバーを取り外し、ハブなどのネットワーク機器と本機を LAN ケーブルで接続し、［はい］をクリックする

USB ケーブルで接続されている本機が、有線 LAN を通して自動検出されます。

ネットワーク機器の接続については、ご使用の環境にしたがってください。

本機を自動検出できなかった場合は、［プリンタの IP アドレス設定］画面が表示されますので、以下のことを確認し、［接続］をクリックしてください。

- ハブやルータなどの電源が入っていること、パソコンと本機がネットワークで接続されていることを確認してください。
- 本機とパソコンがUSB ケーブルで接続されていることを確認してください。
- 本機に設定したい IP アドレスが［プリンタの IP アドレス設定］画面に表示されていることを確認してください。本機に設定したい IP アドレスが異なる場合は、［TCP/IP の設定］の［次の IP アドレスを使用する］を選んで設定したい IP アドレスを入力してください。（※本機の電源がオフになっている場合、本機の［プリンタの IP アドレス設定］画面は表示されません。）

上記の対処を行っても本機が検出できなかった場合は、「困ったときには」の「［プリンタの IP アドレス設定］画面が表示される」（P.26）を参照してください。

4 ［セットアップの完了］画面が表示されたら、パソコンと本機をつないでいる USB ケーブルを抜いて、［OK］をクリックする

これで本機とパソコンのセットアップが完了しました。次の手順からネットワークの設定を行います。

プリンタ設定ユーティリティと、Canon IJ Network Scanner Selector（キヤノンアイジェイネットワークスキャナセレクタ）が起動します。

5 ［プリンタリスト］画面が表示されたら、［追加］をクリックする

プリンタリストには、USB で接続されている本機が表示されています。ネットワークで接続されている本機を、プリンタリストに追加する必要があります。

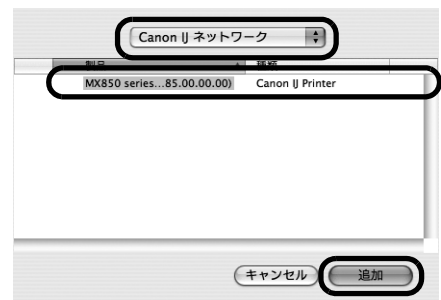
Mac OS X v.10.4.x をご使用の場合⇒手順 6 へ

Mac OS X v.10.3.9 をご使用の場合⇒手順 7 へ

6 ［プリンタブラウザ］画面で［ほかのプリンタ］をクリックする

Mac OS X v.10.3.9 の場合は表示されません。

7 ポップアップメニューから［Canon IJ ネットワーク］を選び、製品一覧に表示される［MXxxx］（xxx は機種名）を選んで、［追加］をクリックする

［MXxxx］のあとに続いている英数字は本機の MAC アドレスです。

8 プリンタリストに［MXxxx］が追加されているか確認する

9 ［Canon IJ Network Scanner Selector］画面で［TWAIN データソース名］から［Canon MXxxx series Network］を選び、［接続機器一覧］から本機の MAC アドレスを選んで［すぐに適用］をクリックする チェックマークが表示されていることを確認し、［終了］ボタンをクリックしてダイアログボックスを閉じる

これで本機とパソコンのネットワーク設定が完了しました。

- 本機の MAC アドレスを確認するには、『操作ガイド（お手入れ編）』の「本機の設定を変更する」の「LAN 設定」の「LAN 設定情報表示」を参照して、MAC アドレスを確認してください。
- スキャンの方法については、『操作ガイド（本体操作編）』および『スキャンガイド』（電子マニュアル）を参照してください。
- カードスロットの設定は、MP ドライバをインストールしたあと Canon IJ Network Tool（キヤノンアイジェイネットワークツール）を起動してから行ってください。カードスロットの設定については、『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）の「ネットワーク経由でカードスロットを使う」を参照してください。

2-2 本機をほかのパソコン（2 台目以降）からも有線 LAN で使えるようにする（P.18 の手順 12 のつづき）

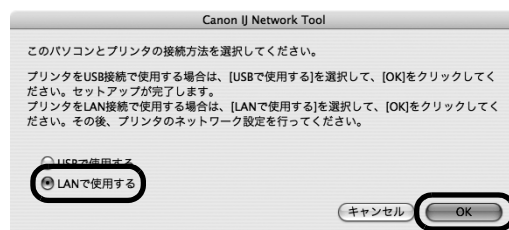
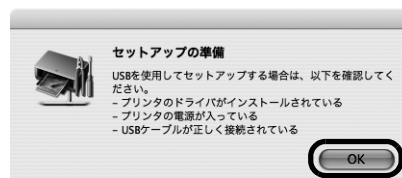
2 台目以降のパソコンを有線 LAN に接続する場合、2 台目以降のパソコンにソフトウェアをインストールしておく必要があります。「1 セットアップの準備をする」（P.13）と「2 ソフトウェアをインストールする」（P.14）の操作が完了していることを確認し、以下の操作を行ってください。

1 本機が LAN ケーブルでネットワーク機器に接続されていることを確認する

- ネットワーク上の本機へのアクセス制限（MAC アドレスフィルタリング）を設定している場合は、今回セットアップするパソコンの情報を追加設定しておいてください。追加の操作は、すでにセットアップされているパソコンから Canon IJ Network Tool を使って行います。
- セットアップするパソコンと本機が USB ケーブルで接続されていないことを確認してください。このセットアップでは、USB ケーブルで接続することはありません。

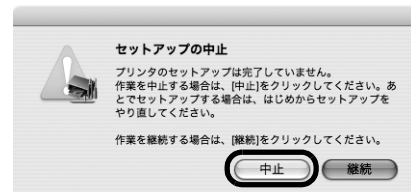
2 ［Canon IJ Network Tool］画面が表示されたら、［LAN で使用する］を選んで［OK］をクリックする

Canon IJ Network Tool が起動しない場合は、［ライブラリ］フォルダから［Printers］→［Canon］→［BJPrinter］→［Utilities］→［Canon IJ Network Tool］を順にダブルクリックしてください。

ここで［USB で使用する］を選ぶと、有線 LAN 接続でのネットワークの設定が行われず、Canon IJ Network Tool は終了します。

3 右の画面が表示されたら、［OK］をクリックする

4 ポップアップメニューから［セットアップ］を選び、［プリンタを登録］をクリックする

5 右の画面が表示されたら、[中止] をクリックする

プリンタ設定ユーティリティと、Canon IJ Network Scanner Selector（キヤノンアイジェイネットワークスキャナセレクタ）が起動します。

[使用可能なプリンタがありません。] が表示されたら、[キャンセル] をクリックしてください。

6 [プリンタリスト] 画面が表示されたら、[追加] をクリックする

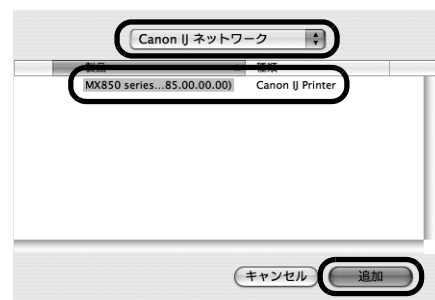
Mac OS X v.10.4.x をご使用の場合⇒手順 7 へ

Mac OS X v.10.3.9 をご使用の場合⇒手順 8 へ

7 [プリンタブラウザ] 画面で [ほかのプリンタ] をクリックする

Mac OS X v.10.3.9 の場合は表示されません。

8 ポップアップメニューから [Canon IJ ネットワーク] を選び、製品一覧に表示される [MXxxx]（xxx は機種名）を選んで、[追加] をクリックする

- [MXxxx] のあとに続いている英数字は本機の MAC アドレスです。
- 本機が表示されない場合は、以下のことを確認してください。
  - 本機の電源が入っていること、LAN ケーブルでネットワーク機器に接続されていることを確認してください。
  - ネットワーク上の本機へのアクセス制限（MAC アドレスフィルタリング）が設定されていないことを確認してください。
  - セキュリティソフトウェアのファイアウォール機能がオフになっているか確認してください。

9 プリンタリストに [MXxxx] が追加されているか確認する

10 ［Canon IJ Network Scanner Selector］画面で［TWAIN データソース名］から［Canon MXxxx series Network］を選び、［接続機器一覧］から本機の MAC アドレスを選んで［すぐに適用］をクリックする チェックマークが表示されていることを確認し、［終了］ボタンをクリックしてダイアログボックスを閉じる

これで本機とパソコンのネットワーク設定が完了しました。

- 本機の MAC アドレスを確認するには、『操作ガイド（お手入れ編）』の「本機の設定を変更する」の「LAN 設定」の「LAN 設定情報表示」を参照して、MAC アドレスを確認してください。
- スキャンの方法については、『操作ガイド（本体操作編）』および『スキャンガイド』（電子マニュアル）を参照してください。
- カードスロットの設定は、MP ドライバをインストールしたあと Canon IJ Network Tool（キヤノンアイジェイネットワークツール）を起動してから設定を行ってください。カードスロットの設定については、『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）の「ネットワーク経由でカードスロットを使う」を参照してください。

困ったときには

本機のセットアップ中にトラブルが発生したときの対処方法について説明します。

ここでは、発生しやすいトラブルを中心に説明します。該当するトラブルが見つからないときには、『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）の「困ったときには」を参照してください。

セットアップ・接続時のトラブル

その他のトラブル

『操作ガイド（お手入れ編）』の「困ったときには」または『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）の「困ったときには」を参照してください。

こんなときには

本機と接続できない（本機が検出されない）

原因	対処方法
本機が検出されない	● 本機の電源が入っていることを確認してください。 ● ファイアウォール関連のセキュリティソフトウェアが動作している場合は、本機との通信が行えないことがあります。セットアップの間は、あらかじめファイアウォール機能をオフにしてください。
ネットワーク環境設定を変更したら、本機と通信できなくなった	● パソコンの IP アドレス取得に時間がかかる場合があります。 パソコンに有効な IP アドレスが取得されていることを確認の上、再度本機を検索してください。 ● 本機の IP バージョンが IPv6 に設定されている場合があります。 IPv6 に設定されている場合は、IPv4 に変更してください。設定の変更方法については、『操作ガイド（お手入れ編）』の「本機の設定を変更する」の「LAN 設定」を参照してください。

セットアップの途中で画面が表示される

［プリンタの IP アドレス設定］画面が表示される

原因	対処方法
ネットワーク上の本機を検出できなかった	本機の IP アドレスを指定し、［接続］をクリックしてください。指定された IP アドレスの本機を再検出します。 Windows ［プリンタの IP アドレス設定］画面に最初に表示される IP アドレスの値は、その時点で本機に設定されている IP アドレス値です。 （1）**［IP アドレスを自動的に取得する］** DHCP サーバ機能によって自動的に割り振られる IP アドレスを使用する場合に選びます。ルータの DHCP サーバ機能が有効になっている必要があります。 （2）**［次の IP アドレスを使用する］** 本機を使用する環境に DHCP サーバ機能がない場合など、本機に手動で IP アドレスを設定する場合に選んでください。 **［IP アドレス］［サブネットマスク］［デフォルトゲートウェイ］** ［次の IP アドレスを使用する］を選んだ場合は、本機に設定するそれぞれの値を入力してください。 （3）**［ネットワーク情報］** パソコンや本機のネットワーク設定で使用する情報を表示します。 ネットワーク接続のセットアップ中に、本機を自動検出できないときにクリックし、内容を確認してください。 （4）**［接続］** 入力された内容で本機を再検出します。 本機の IP アドレスを指定しても本機が検出できなかった場合は、「本機と接続できない（本機が検出されない）」（P.25）を参照してください。

原因	対処方法
ネットワーク上の本機を検出できなかった（前ページからつづく）	Macintosh ［プリンタの IP アドレス設定］画面に最初に表示される IP アドレスの値は、その時点で本機に設定されている IP アドレス値です。 （1）**［TCP/IP の設定］** ［IP アドレスを自動的に取得する］または［次の IP アドレスを使用する］を選んでください。 ［IP アドレスを自動的に取得する］を選んだ場合は、DHCP サーバ機能によって自動的に割り振られる IP アドレスを使用します。ルータやアクセスポイントの DHCP サーバ機能が有効になっている必要があります。 本機を使用する環境に DHCP サーバ機能がない場合など、本機に手動で IP アドレスを設定する場合は［次の IP アドレスを使用する］を選んでください。 （2）**［IP アドレス］［サブネットマスク］［ルータ］** ［次の IP アドレスを使用する］を選んだ場合は、本機に設定するそれぞれの値を入力してください。 （3）**［ネットワーク情報］** パソコンや本機のネットワーク設定で使用する情報を表示します。 ネットワーク接続のセットアップ中に、本機を自動検出できないときにクリックし、内容を確認してください。 （4）**［接続］** 入力された内容で本機を再検出します。 本機の IP アドレスを指定しても本機が検出できなかった場合は、「本機と接続できない（本機が検出されない）」（P.25）を参照してください。

［パスワードの入力］画面が表示される

原因	対処方法
設定済みの本機に管理パスワードが設定されている	［管理パスワード］に、本機に設定されている管理パスワードと同じパスワードを入力してください。 Windows パスワードの入力 このプリンタにはパスワードが設定されています。管理パスワードを入力して[OK]をクリックしてください。 管理パスワード(P): OK　キャンセル Macintosh パスワードの入力 このプリンタにはパスワードが設定されています。 管理パスワードを入力して[OK]をクリックしてください。 管理パスワード: キャンセル　OK 管理パスワードは半角英数字 32 文字以内で設定してください。大文字小文字は区別されます。セキュリティのため、入力した管理パスワードは＊（アスタリスク）または●で表示されます。

［カードスロットとの通信に失敗しました。］が表示される

原因	対処方法
セットアップ中にカードスロット用のネットワークドライブのインストールに失敗した	しばらく待ってから［再試行］をクリックしてください。 Windows （1）**再試行**：クリックするとカードスロットのネットワーク設定をもう一度行います。 （2）**スキップ**：クリックするとカードスロットのネットワーク設定を行わずにインストールを続行します。 ［再試行］をクリックしても失敗する場合は、以下の手順にしたがってください。 ● パソコンがネットワークと正しく通信していることを確認し、もう一度設定を行ってください。 ● 以下の手順にしたがって、Windows のファイアウォール機能を無効にするか、または 137:139 ポートを開いて、本機と通信できるようにしてください。その他のセキュリティソフトウェアについては、そのソフトウェアの取扱説明書または製造元にお問い合わせください。 ファイアウォール機能を無効にした場合は、ネットワークをインターネットから切断してください。インターネットまたは WAN に接続しないようにルータの設定で切断できます。 **Windows のファイアウォールを無効にするには** **1 ［スタート］メニューから［コントロール パネル］、［セキュリティ センター］、［Windows ファイアウォール］の順にクリックする** **2 ［無効］を選び、［OK］ボタンをクリックする** **137:139 ポートを開くには** **1 ［スタート］メニューから［コントロールパネル］、［セキュリティ センター］、［Windows ファイアウォール］の順にクリックします。** **2 ［例外］タブを選び、［ポートの追加］ボタンをクリックする** **3 ［ポートの追加］画面で以下の情報を入力し、［OK］ボタンをクリックする** ［名前］：任意の名称を入力します。 ［ポート番号］：「137」を入力します。 ［TCP/UDP］：TCP を選択します。 **4 手順 2 ～ 3 を繰り返す** **［ポートの追加］画面の［TCP/UDP］で UDP を選択し、他は手順 3 と同じ情報を入力する** **5 同様の手順で他のポート（138TCP、138UDP、139TCP、139UDP）を開く** **6 ［例外］シートでポートが追加されていることを確認して、［OK］ボタンをクリックする**

原因	対処方法
セットアップ中にカードスロット用のネットワークドライブのインストールに失敗した（前ページからつづく）	● 以下の手順にしたがって、ワークグループ名を「WORKGROUP」に変更してください。 **1 ［マイ コンピュータ］を右クリックし、［プロパティ］を選ぶ** **2 ［コンピュータ名］タブを選び、［変更］ボタンをクリックする** **3 ワークグループ名を「WORKGROUP」に変更し、［OK］ボタンをクリックする** 参考 それでも解決しない場合は、［スキップ］ボタンをクリックしてカードスロットのネットワーク設定を行わずにセットアップを完了してください。『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）の「ネットワーク経由でカードスロットを使う」を参照して、Canon IJ Network Tool を起動してカードスロットの設定をしてください。または、『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）の「ネットワーク接続で困ったとき」の「カードスロットのネットワーク設定ができない」を参照して、手動でカードスロットを設定してください。 Macintosh ● メモリーカードがカードスロットに挿入されていることを確認してください。挿入されていない場合は、メモリーカードを挿入してください。 参考 Mac OS のバージョンによっては、認証画面が表示されることがあります。表示された場合は、［OK］ボタンをクリックしてください。 それでも解決しない場合は、［スキップ］ボタンをクリックしてカードスロットのネットワーク設定を行わずにセットアップを完了してください。『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）の「ネットワーク接続で困ったとき」の「カードスロットの設定ができない」を参照して、手動でカードスロットを設定してください。

Windows

［このカードスロットは、すでにネットワークドライブとしてパソコンに割り当てられています。］が表示される

原因	対処方法
カードスロットはすでにパソコンに割り当てられている	カードスロットはすでに使用可能です。［OK］ボタンをクリックして画面を閉じ、［カードスロットのセットアップ］画面で［次へ］をクリックしてください。

Windows

［ドライブ文字が全て使われているため、これ以上の割り当てができません。］が表示される

原因	対処方法
すべてのドライブが設定されている	［スキップ］をクリックしてセットアップを完了し、いずれかのドライブの設定を解除してから再度、Canon IJ Network Tool（キヤノンアイジェイネットワークツール）からカードの設定をしてください。

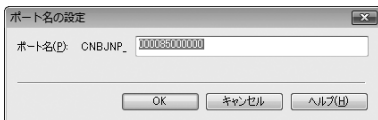
本機を再び有線 LAN 接続でセットアップしたい

工場出荷時の初期状態に戻し、再度セットアップを行ってください。

工場出荷時の初期状態に戻すには、『操作ガイド（お手入れ編）』の「LAN 設定」の「LAN 設定リセット」を参照してください。
再びセットアップするには、「2 ソフトウェアをインストールする」（P.2）（P.14）の手順6で［選んでインストール］をクリックし、［MP ドライバ］と［キヤノンネットワークツール］を選んでインストールを行ってください。ただし、キヤノンホームページから最新版の MP ドライバをダウンロードしてインストールした場合は、［キヤノンネットワークツール］のみを選んでインストールしてください。

ポート名を任意の名前に変更したい（Windows）

ポート名を変更したい場合は、［セットアップの完了］画面で［セットアップ結果］、［ポート名の設定］の順にクリックします。

［ポート名の設定］画面が表示され、好きな名前を付けることができます。ポート名を変えることによって、本機に名前を付けることができます。2 台目以降のパソコンでセットアップした場合に、変更した本機の名称が表示されます。パソコンやプリンタが複数ある場合は、覚えやすい名前に変更すると便利です。

［ポート名］に、ポート名を半角英数字または全角文字で 21 文字以内で入力してください。固定で入力される「CNBJNP_」と合わせた名称がポート名となります。

ネットワークに関する情報を調べたい

本機の IP アドレスまたは MAC アドレスを確認したい

設定されている IP アドレスおよび MAC アドレスは、本機のネットワーク設定情報を表示して確認できます。

⇒『操作ガイド（お手入れ編）』の「LAN 設定」の「LAN 設定情報表示」

または、Canon IJ Network Tool（キヤノンアイジェイネットワークツール）の［表示］メニューから［ネットワーク情報］を選び、パソコンの画面で確認することもできます。

パソコンの IP アドレスまたは MAC アドレスを確認したい

パソコンに割り振られている IP アドレスおよび MAC アドレスを知りたいときは、以下の手順で確認してください。

Windows

1 **［スタート］メニューから［すべてのプログラム］（または［プログラム］）→［アクセサリ］→［コマンドプロンプト］を選ぶ**

2 **「ipconfig/all」と入力し、［Enter］キーを押す**

ご使用の LAN アダプタの IP アドレスおよび MAC アドレスが表示されます。LAN アダプタがネットワークに接続されていない場合、IP アドレスは表示されません。

Macintosh

1 **Dock 内にある［システム環境設定］を起動し、［ネットワーク］をクリックする**

2 **［表示］ポップアップメニューから［内蔵 Ethernet］を選ぶ**

［TCP/IP］を選ぶと IP アドレスが表示されます。［Ethernet］を選ぶと MAC アドレスが表示されます。

ネットワーク設定情報を確認したい

『操作ガイド（お手入れ編）』の「LAN 設定」の「LAN 設定情報表示」を参照してください。

Windows

Windows XP の Service Pack のバージョンがわからない

Windows XP をご使用の場合、ネットワーク設定を正しく行うために、インストールされている Windows XP の Service Pack のバージョンを確認していただくことがあります。

確認するには、以下の手順にしたがってください。

1 **［スタート］メニューから［マイ コンピュータ］を右クリックし、［プロパティ］を選ぶ**

［システムのプロパティ］画面が表示されます。

2 **［全般］シートが表示されていることを確認する**

3 **［システム］欄で Windows XP のバージョンを確認する**